

戦争展

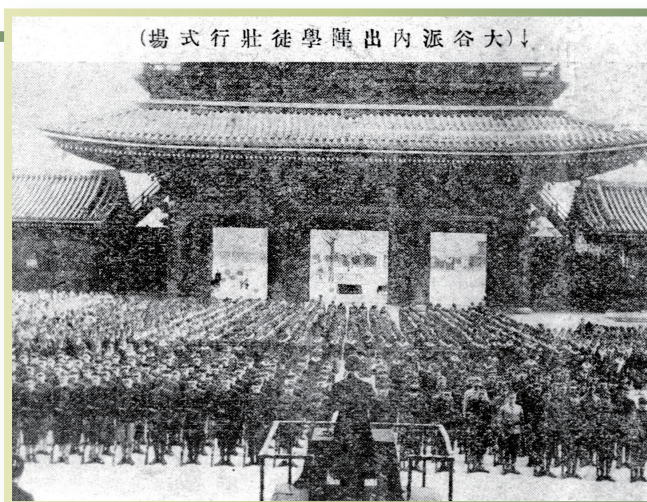
史実は平和へのメッセージ ～無名な人々の姿～

2021年

3月13日(土) → 3月28日(日)

各日 9:00～17:00 入場 無料

会場 真宗大谷派難波別院 南御堂
御堂会館1階エントランス



(場式行壯徒學陣出内派谷大)↓

大谷派内出陣学徒壮行式 昭和18年

戦争展

8回におよぶ「大阪大空襲」の内、最も多くの犠牲者を出したのが、1945年3月13日から14日にかけての第1回大阪大空襲です。そのため、私たち大阪教区教化委員会では戦争展を毎年3月の時期に開催しています。

今回の戦争展では、第二次世界大戦開戦の直前から終戦直後の日本の社会の動き、それに伴う大谷派の情勢を中心にパネル展を開催いたします。展示させていただく年表には、今日では想像できないような史実が数多く記載されております。

今日を生きる私たちがこういった史実を知る、学ぶ際に目に触れるのはその出来事の名称であったり、携わった著名な人物の呼称であったりするのみになりがちではないでしょうか。

その史実の裏側には戦禍に苦しんでいった人々の姿があります。大多数は歴史や教科書の上にその名を残さない、いわゆる「無名」な人々です。その方々のいのちの叫び、平和の尊さのメッセージは、今を生きている私たちにこそ向けられているのではないのでしょうか。

お問い合わせ先：大阪教務所 06-6251-4720